

学校経営の構想

1 学校経営の方針

- (1) 主体的に取り組む授業で、基礎学力と思考力や表現力を育成する。
- (2) 多様な体験活動をとおして、自己指導能力と社会性を育成する。
- (3) 部活動や健康良習慣等で、心身ともに健やかな生徒を育成する。
- (4) 各学年の発達段階や個に応じたていねいな指導で、不登校や問題行動を減少させる。
- (5) 計画的な職員研修により、教職員の指導力を向上させる。

2 校訓

誠 実 勤 勉 明 朗

3 学校教育目標

自ら学び、正しく行動できる生徒の育成

4 めざす生徒像・教師像・学校像

<生徒像>

- よく考える生徒
- 思いやりのある生徒
- 進んで取り組む生徒

<教師像>

- 「師弟同行」の指導体制
- ほめる指導で「自己存在感」の育成
- 「人権意識」の高い言動
- 「報告・連絡・相談」での共通実践

<生徒像>

生徒が夢や目標をもち、生き生きと活動する学校

5 重点項目

- | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| (1) 確かな学力づくり | (2) 豊かな人間性づくり | (3) 健やかな心身づくり |
| <input type="radio"/> 授業規律の徹底 | <input type="radio"/> 認め支え合う集団形成 | <input type="radio"/> 不登校やいじめの解消 |
| <input type="radio"/> 意欲と基礎学力の向上 | <input type="radio"/> 道徳、人権教育の充実 | <input type="radio"/> 部活動の活性化 |
| <input type="radio"/> 思考力や表現力の育成 | <input type="radio"/> 生徒指導の充実と安定 | <input type="radio"/> 健康良習慣の育成 |

6 基盤となる取組

(1) 授業スタイル

- 学習課題の提示と振り返りを重視する
- 討議と学び合いで深める
- ほめて認めて自信をもたせる

(2) 生徒指導スタイル

- 黙想・挨拶をきちんとする
- 遅刻をしない、認めない
- しっかり聞き、聞かせる